

# 日本農芸化学会関西支部 評議員会 (472回)

平成23年12月10日(土)

## 議題

### 1. 評議員の異動

- 1) 支部評議員への推薦  
白井康仁氏(神戸大学大学院農学研究科生命機能科学専攻教授、推薦者 山形裕士)
- 2) 交代  
和光純薬工業株(株) 試薬営業本部 糸博之氏(和光純薬工業、和田忠昭氏より)
- 3) 辞退  
高橋英一氏

## 報告事項

### 1. 理事会(第317回)報告

(資料A)

その他：公益法人化に伴う支部役員等の名称変更点 (改定案)  
支部長(兼理事)、副支部長(現行のまま)  
支部幹事校の代表と庶務幹事および支部事務局幹事→支部幹事  
支部役員会→支部幹事会 (ただし、非公式)  
支部評議員→支部参与  
支部評議員会→支部参与会(次回から)  
支部顧問(66歳以上)  
支部賛助会員→支部賛助企業 (これまでの賛助会員費は寄付金として扱う)

### 2. 各種委員会報告

- 1) 第2回和文誌編集委員会の報告(喜多理事)
- 2) 産学官若手交流会(さんわか)
  - a) 15回勉強会(生物工学会若手会との共催)  
「食・農に貢献するオミクス研究  
～さまざまなオミクス解析をどう使いこなすか?～」  
2012年1月26日(木)大阪大学中之島センター  
<http://www.jsbba.or.jp/event/sanwaka/>
  - b) 研究企画賞の副賞(研究資金)のための寄付金の集まりが低調  
寄付金の受付を引き続き継続中  
[http://www.jsbba.or.jp/about/awards/kikaku9\\_kiku.html](http://www.jsbba.or.jp/about/awards/kikaku9_kiku.html)
- 3) その他

### 3. その他

- 1) 平成23年度10月1日(土)・2日(日)中部・関西支部合同大会(第471回講演会、京都大学吉田キャンパス北部構内)  
受賞講演 【日本農芸化学会賞】佐藤文彦(京都大学大学院生命科学研究科)

「特性を持つ高等植物培養細胞を用いた機能の解析と再構築」【日本農芸化学功績賞】山本 憲二（石川県立大学生物資源工学研究所）「微生物によるヘテロオリゴ糖代謝の分子細胞学的解析と複合糖質工学の新展開」【農芸化学奨励賞】伊福 健太郎（京都大学大学院生命科学研究科）「光合成電子伝達鎖を制御する葉緑体酸素発生系タンパク質の分子機能に関する研究」、田茂井 政宏（近畿大学農学部）「光合成炭素代謝の制御機構に関する研究」、片山 高嶺（石川県立大学生物資源工学研究所）「腸内細菌における新規な代謝機能の発見と解析およびその高度利用」、柴田 秀樹（名古屋大学大学院生命農学研究科）「細胞内物流システムを制御するカルシウム結合タンパク質に関する研究」  
一般講演（約 300 名）、懇親会（約 100 名）

2) 日本農芸化学会関西支部例会(第 472 回講演会) 支部評議員会、懇親会

開催日：2011 年 12 月 10 日(土)

場所：神戸大学

連絡先：神戸大学大学院農学研究科 金丸研吾

3) 日本農芸化学会関西支部例会(第 473 回講演会) 支部参与会、懇親会

開催日：2012 年 1 月 28 日(土)

場所：京都大学楽友会館

講演申込締切 12 月 30 日(金)、講演要旨締切 2012 年 1 月 6 日(金)

連絡先：京都大学大学院農学研究科 森直樹

Tel: 075-753-6307 E-mail: mokurin@kais.kyoto-u.ac.jp

4) 日本農芸化学会 2012 年度大会

開催日：2012 年 3 月 22 日(水)～3 月 26 日(月)

一般発表件数 2,395 (2010 東京大会 2,342、2011 京都大会 2,515)

概要 (資料 B)

5) 日本農芸化学会代議員選挙結果

2011 年 10 月 24 日～11 月 4 日における選挙の結果、関西支部からは 17 名の代議員が選出された（11 月 7 日）。

【関西支部：17名】

植田 和光 京都大学物質-細胞統合システム拠点・農学研究科

内海 龍太郎 近畿大学農学部バイオサイエンス学科

太田 一成 住友化学（株）健康・農業関連事業研究所

太田 大策 大阪府立大学大学院生命環境科学研究科

河田 照雄 京都大学大学院農学研究科

米谷 俊 江崎グリコ（株）研究本部

佐藤 健司 京都府立大学大学院生命環境科学研究科

高橋 里美 （株）カネカ

辻村 英雄 サントリーホールディングス（株）

成田 宏史 京都女子大学家政学部食物栄養学科

乾 博 大阪府立大学大学院生命環境科学研究科

廣塚 元彦 不二製油（株）

深見 治一 京都学園大学バイオ環境学部

伏木 亨 京都大学大学院農学研究科

宮川 恒 京都大学大学院農学研究科  
山形 裕士 神戸大学大学院農学研究科  
渡部 邦彦 京都府立大学大学院生命環境科学研究科

6) 協賛・共催等の連絡

薬品製造に関わる GMP の最新動向：講演会&見学会（化学工学会関西支部）  
有機合成のニュートレンド 2012（有機合成化学協会関西支部）

7) その他

本部からの要請で、関西支部の農芸化学関係の大学院・専攻の情報を収集

\*\*\*\*\*

改定案

関西支部細則

（平成 15 年 10 月 1 日改正）

第 1 条 本細則は日本農芸化学会細則第 63 条により特に関西支部に関する事項を定める。

第 2 条 支部会員は、日本農芸化学会会員中、関西支部に所属する者とする。

第 3 条 本支部に支部長 1 名、支部評議員および支部幹事をおく。必要な場合には、副支部長をおくことができる。それぞれの任期は 2 ヶ年とする。ただし、再任は妨げない。

第 4 条 支部長、副支部長および支部幹事は、支部評議員会において選出する。

第 5 条 本支部は、支部評議員会を組織する。支部評議員会は、日本農芸化学会評議員中、支部に所属する者、ならびに支部長の委嘱による支部評議員をもって構成し、支部運営に関する一切の事項を議定する。

第 6 条 支部評議員会は、本支部大会および例会の日に開催することを定例とする。

第 7 条 本支部の事務所は、京都大学大学院農学研究科内におく。

第 8 条 本細則は平成 14 年 12 月 7 日より実施する。

関西支部細則

（平成 23 年 12 月 10 日改正）

第 1 条 本細則は日本農芸化学会支部規定により特に関西支部に関する事項を定める。

第 3 条 本支部に支部長 1 名、支部幹事および支部顧問をおく。必要な場合には、副支部長をおくことができる。それぞれの任期は 2 ヶ年とする。ただし、再任は妨げない。

第 4 条 支部長、副支部長、支部幹事、支部参与および支部顧問は、支部参与会において選出する。

第 5 条 本支部は、支部参与会を組織する。支部参与会は、日本農芸化学会代議員中、支部に所属する者、支部参与および支部顧問をもって構成し、支部運営に関する助言を行う。

第 6 条 支部参与会は、本支部大会および例会の日に開催することを定例とする。

第 7 条 本支部の事務所は、京都大学大学院農学研究科内におく。

第 8 条 本細則は平成 23 年 12 月 10 日より実施する。

以上